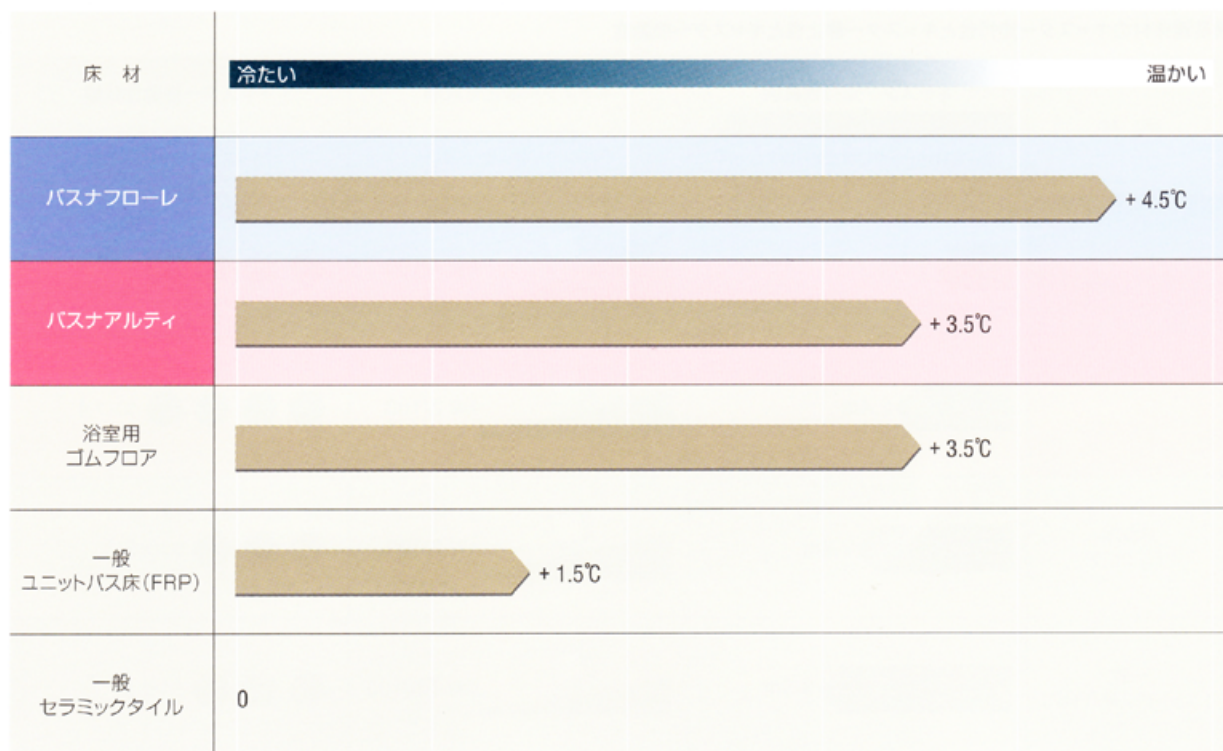


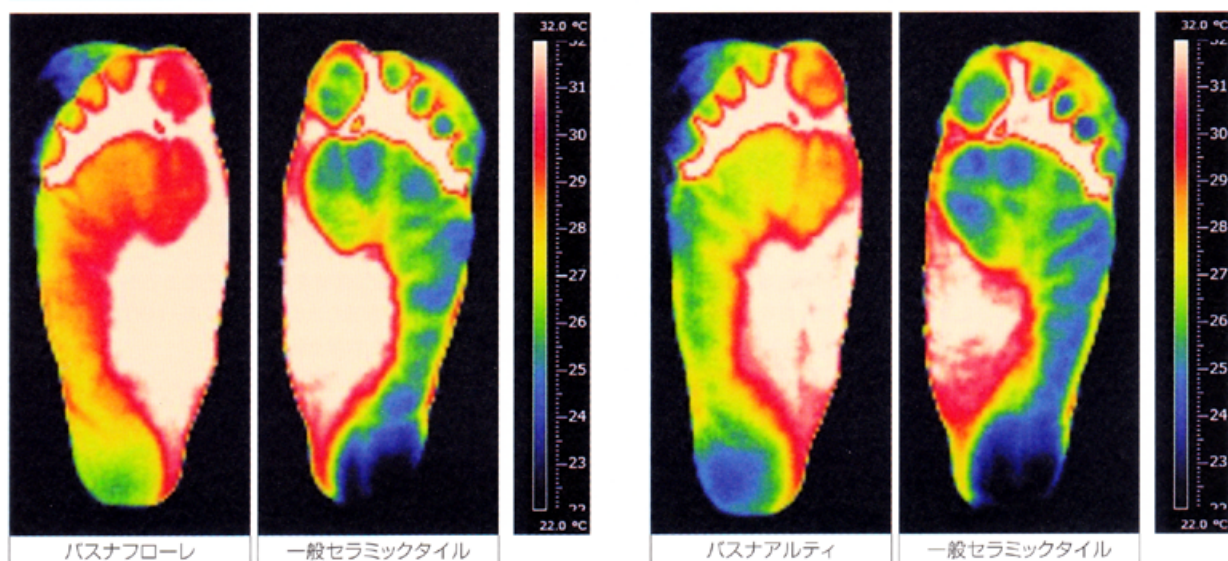
素足接触温熱感

床暖房や断熱が施されていない従来の浴室床では、不快な床の冷たさを感じることがあります。バスナフローレ、バスナアルティは独立気泡のクッション層で水を吸い込まず、空気を内包することで熱が逃げることが防ぎます。モニタリングの結果、セラミックタイルの上にマットなどを敷き、座り込んで体を洗われていた高齢者の方が、マットの必要性を感じなくなったとの声もいただいています。

■各種床材の素足接触温熱感 一般セラミックとの比較データ(℃)



サーモグラフィーによる足温分布



上記写真よりバスナフローレ・バスナアルティ共、一般セラミックタイルより足の裏の温度が高いことが分かります。

素足接触温熱感 試験方法

気温5℃・湿度50%の環境下で、床材の上を足で10秒間踏みます。その直後の足の裏の温度をサーモグラフィーにて測定し、平均温度を調査、一般セラミックタイルを踏んだ直後との温度差を算出します。